

第8回BIMSTEC閣僚会議（共同声明）概要

平成17年12月
在バングラデシュ大使館

12月18日から19日まで当地にて第8回BIMSTEC閣僚会議が開催され、19日に共同声明が出されたところ、概要以下の通り。

（同共同声明全文についてはhttp://www.mofa.gov.bd.bimstec/joint_minis_decl.htmlを参照）

1. 優先分野

（1）貿易・投資

（イ）自由貿易協定（FTA）の適時実施の重要性を強調。2006年7月1日のFTA発効を目指し、BIMSTEC貿易協議委員会（TNC）を通じての原産地規則、センシティブリスト、紛争解決メカニズムを含む事項の協議の進展に満足の色を表明。バングラデシュが主催する次回の貿易・経済閣僚会議において、モノの貿易に関する取り決めに関し署名が行われる見通し。

（ロ）非関税障壁の除去、相互承認協定（MRAs）、適合性評価協力、認可手続、規格及び技術規程等のファスト・トラック品目に関する貿易の円滑化の措置の必要性を強調。

（二）FTAの目的を実現するための二重課税防止措置の必要性を確認。FTAを越えた経済統合の深化に関する検討を行うことに同意。

（2）技術

（イ）第1回首脳会議での決定された科学技術（特にICTとバイオ技術）に関する協力及び同分野での人材開発に関し、今後政府間専門家グループ会合を通じて具体化を行う。

（ロ）公正な知的財産権保護体制の設立の必要性を強調し、関連事項を協議する政府間専門家グループ会合の設置を提言。

（3）エネルギー

第1回BIMSTECエネルギー閣僚会議において採択された行動計画、並びに電力及びガス・パイプラインに関する作業部会の設置を歓迎。また、2006年のタイの主催による第2回BIMSTECエネルギー閣僚会議の開催を歓迎。

（4）運輸・通信

空路輸送の自由化、内陸水路、短距離海上輸送、幹線道路及び鉄道の連結に対する取組の強化の必要性を強調。

（5）観光

第1回観光閣僚円卓会議・ワークショップの結果及び同会議で提案された行動計画を歓迎。2006年のネパール主催による第2回観光閣僚円卓会議・ワークショップの開催を歓迎。

(6) 漁業

第1回BIMSTEC首脳会議で承認された農業・漁業分野での協力強化に関し、早期の実施を要請。

(7) 農業

農業分野に、マーケティング、人材開発、園芸・草花栽培、香辛料、食品加工に関する研究・調査等を含める旨のバングラデシュの提案に留意。

2. 第1回BIMSTEC首脳会議のフォローアップ

(1) 貧困削減

貧困削減に向けた共同行動の必要性を強調。バングラデシュ主催による貧困削減に関する次回閣僚会議において、ミレニアム開発目標（MDGs）の流れに沿った形の貧困削減に関する包括的行動計画を採択すべきと提言。

(2) 文化協力

2006年5月、ブータン主催による文化に関する第1回閣僚会議の開催を歓迎。

(3) テロ対策・越境犯罪

第1回首脳会議で確認されたテロ対策及び越境犯罪の重要性を再度確認。また、加盟国間の協力の推進に関し共同作業グループでの作業の進展に関し満足の意を表明。

(4) 環境・災害対策

BIMSTECイニシアティブの下、インドに気象センターを設立することを歓迎するとともに、その重要性を強調。また、同センターがSAARC気象研究センター（SMRC）、アジア災害予防センター（ADPC）を含む地域及び国内関連機関とのネットワーク及び連携を図っていくことに合意。

(5) 公衆衛生

HIVエイズ、SARS等の感染症を含む地域の公衆衛生上の脅威に共同で取り組む必要性について合意。

(6) 人的交流

6月6日をBIMSTECの日と定めることを決定。人的交流の促進のために、長期のマルチ・ビザの発効の政策面の整備を行うよう要請。BIMSTECビジネス・トラベル・カードに関し専門家グループ会合において関連する運用方式の最終化を行うことを決定。BIMSTEC査証免除スキームの導入の検討を行うよう指示。

3. 今後の方向性

(1) 恒久的なBIMSTEC事務局の必要性を確認し、加盟国政府間での専門家グループを設置し、事務局の設立に関し検討することに同意。恒久的な事務局の設置までの暫定期間は、タイのBIMSTECセンターの事務局の任期を延長することを決定。プロジェクトは計画・資金・実施面において適正に行うものとし、結果についてはニーズに合致したものとする。資金は可能な限りBIMSTEC加盟国内で調達するものとするが、案件によっては外部からの資金調達も検討することに合意。

(2) 第1回BIMSTEC首脳会議で確認された下記の分野を優先分野に追加するこ

とを決定。

- ・ 貧困削減
- ・ 農業
- ・ 文化協力
- ・ テロ対策及び越境犯罪
- ・ 環境及び災害対策
- ・ 公衆衛生
- ・ 人的交流

(3) 2006年3月までにBIMSTEC作業グループを通じこれら分野の議長国の決定を行い、第11回高級事務レベル会合において報告を行うことを決定。

4. 今後の会合

2006年7-8月にニューデリーにて第11回高級事務レベル会合及び閣僚会議を開催。また、2007年初頭にインドの主催で第2回BIMSTEC首脳会議を実施。

以上